



「五庄屋」の恩恵にちなんだ「流し雛」 第27回筑後吉井おひなさまめぐり（4月3日まで）で、町並み交流館商家の中庭に、「五庄屋ものがたり～筑後川の大河に流れるひな達の川下り～」と名付けられた庭園雛が飾られています。同館のお食事処「白花粽」の森永善昌さん、秀朋さん親子が発案の上、自ら製作しました。江戸時代、「五庄屋」により筑後川から大石長野水道に導水した偉業をモチーフに、地域を流れる水の恩恵が優雅に表現されています。



御愛飲に感謝！「うきはん茶」100万本達成
平成22年8月販売開始の「うきはん茶」（地元産良質茶葉100%使用のペットボトル）の100万本出荷達成に当たり、2月18日、JAにじアルカス吉井で記念式典が開催されました。販売当初から、市の地産地消・食育の推進のため、うきは茶振興会から「1本1円」の寄付をいただいています。



青年農業者の取組発表で、市内から2人が受賞
福岡県青年農業者会議のプロジェクト発表（1月30日、福岡市）で、害虫のウンカを活用した紅茶の品質向上をテーマに堀江研二郎さん（中央）が優秀賞、また、規格外のフルーツを活用した販路拡大をテーマに佐々木裕記さんが優良賞を受賞し、2月22日、高木市長に報告しました。



～厳しい稽古を重ね、「空手道」大会で優秀な成績を収めたみなさんが、高木市長を訪問されました～

九州大会優勝により出場した第4回全日本少年少女空手道選手権大会（1月27日、神戸市）で、第3位に輝いた田中優瀬さん（千年小4年）。全国大会での入賞は、道場としても快挙です。2月15日訪問、左＝誠武塾佐々木師範

新空手「全日本グランプリ九州地区選考会」（2月、長崎）で優勝を飾った朝久道場 西廣将さん（吉井小4年）。全国大会（3月、東京）を前に、道場で一緒に稽古に励む父基博さん（左）、伯父賢祐さん（右）と2月14日訪問。

POINT & K.O 全九州空手道選手権大会で活躍した拳栄会館徳永道場の選手が全国大会を前に、2月15日訪問。前列：小学3年女子第3位・尾花愛美さん（御幸小）、中列左：高校男子（軽量級）優勝・宮崎琢磨さん（久留米商業）、右：高校女子優勝・宮崎帆風さん（昭和学園高）